

2016年度 グローバルエンジニア育成のための
工学部マレーシア短期研修プログラム
参加者募集要項

信州大学工学部

信州大学の交流協定校であるマレーシアの大学で、工学系の専門授業、実習、実験に参加し海外大学への留学の疑似体験する、約3週間の短期派遣プログラムへの参加者を募集します。

短期留学の中で、より深い理解と実践的教育効果を得るため、参加者の専門に応じてマラヤ大学またはマレーシアプトラ大学の学生寮に滞在し、各大学において、聴講する科目を自ら設定し、授業や実習、実験、課外活動に参加します。

大学で実際に行われている英語での講義や、大学生活等の「留学シミュレーション」の中で、今後、中長期の海外留学や、国際的に活動できる技術者に成長するための課題や目標を見つけ、異文化交流を通じ、広い視野で世界と接することのできるエンジニアへとステップアップすることを目指します。

■ 期間・スケジュール

□派遣期間： 2016年8月31日(水)～9月22日(木) 23日間

□派遣先： ① マラヤ大学 (University of Malaya)

② マレーシアプトラ大学 (Universiti Putra Malaysia)

*全期間を通し①・②どちらかの大学に派遣となる。

□宿泊： 各大学 学生寮

□日程： 8/31(水) 成田空港集合 → クアラルンプール (JAL723 便)

9/1(木)～9/21(水) 各大学にて研修・文化交流等

9/21(水)クアラルンプール → 9/22(木)成田空港 (JAL724 便)

■ プログラム内容

□各大学工学部での英語による授業聴講・実習・実験等への参加

□各大学の学生との文化交流・文化体験等

□首都(クアラルンプール)、行政新首都(プトラジャヤ)等視察

■ 募集人数： 10名

■ 参加費用： 約150,000円

□往復航空運賃、信州大学が指定する海外旅行保険への加入費用、宿泊費、視察費用等を含む。

□その他、食費、小遣い、渡航手続きに関する一切の費用(パスポートは各自取得)

成田空港までの往復交通費、電話代等個人的費用は別途各自負担。

■ 参加について

□対象： 工学部 学部2年生～4年生、ただし大学院修士1年生も受入れ可。

□派遣基準： TOEIC400点以上 (TOEIC-IPも可、TOEFL・IELTS、CASEC、GTEC、英検等の語学検定のスコアも考慮する。)

□参加条件：

○渡航前に複数回実施する事前ガイダンス(事前勉強会を兼ねる)に参加すること。

○自分の行動に責任を持ち、派遣先大学での勉学のみならず、信州大学工学部の代表として積極的に学生交流をすること。

○研修期間中の海外生活・学習に耐えられる心身共に健康な学生。

○帰国後に日報・報告書の提出及び報告会での報告をすること。

○学部生は、学外特別講義の履修申請、単位認定を受けること。(本プログラムは申請により、各学科の学外特別講義(I・IIまたはIII)の単位を取得することができる。)

■ 奨学金

この短期研修は JASSO（日本学生支援機構）「平成 28 年度海外留学支援制度」の採択プログラムである。下記条件を全て満たす参加者の一部は 7 万円の奨学金が付与される。

□前年度の成績評価係数が 2.3 以上

□家計基準が奨学金受給対象の範囲内であること

■ 募集説明会

4 月 20 日(水) 12:15~12:50 E3（管理棟/電子情報システム工学科）2F 第 1 会議室

■ 応募方法

□提出書類： ①参加申込書 ②同意書（*保証人の署名・捺印が必要）

③英語検定等のスコアのコピー

④家計支持者の所得証明書（市区町村発行）

□提出先： 工学部学務係窓口①~④ グローバルデスク宛

□締切： 4 月 27 日(水) 17:00

■ 選考

書類及び面接により総合的に判断し派遣者を決定する。

派遣者の学科構成人数等により派遣先大学を決定する。

5 月 20 日(金)頃にメールにて応募者全員に選考結果を通知する。

■ 面接

5 月 11 日(水) 16:30~および 5 月 13 日(金) 16:30~

*応募者には申込先着順に調整をし、メールにて面接時間を連絡する。

*都合がつかない場合は、下記問い合わせ先に早めに相談すること。

■ 事前ガイダンス及び勉強会

渡航前に 3 回（6 月・7 月・8 月予定）の事前ガイダンスを実施する。

■ キャンセルについて

原則として参加者決定後のキャンセルはできない。病気や事故により、やむを得ずキャンセルする場合は、それに伴うキャンセル料全てを、キャンセルした個人が負担する。

■ 引率教員 工学部 国際交流室/留学生担当講師 藤田あき美

■ 注意事項

□マレーシア入国には、入国(8/31)時に、残存期間が 6 ヶ月以上のパスポートが必要。

パスポートを持っていない人、残存期間が 6 ヶ月未満の人は、早急に取得（または更新）
手続きを進めること。

□日本国籍以外の学生は、国籍によってマレーシア入国に際しビザが必要な場合がある。

ビザについては各自の責任において取得すること。

■ 大学院生の参加について

□本プログラムは学部生向けであるが、選考の結果によって派遣人数に余裕できた場合は修士 1 年生の参加も受け入れる。応募方法は上記に従うこと。

□大学院生については学外特別講義等への本プログラムの単位認定は任意とする。

<問い合わせ>

信州大学工学部 学務係 グローバルデスク 担当：松山 宏美

Phone : 026-269-5586 Fax : 026-269-5061